

神高SSH通信

国際科学技術コンテストとは？

国際科学技術コンテストは科学技術振興機構 (JST) が支援している、全国の高校生以下対象のコンテストです。教科・科目に対応した5つの「科学オリンピック」と、自由な発想で個人やチームでも参加できる3つの「課題系コンテスト」があり、それぞれの国内大会の優秀者には、世界と競う国際大会への道が開かれています。

- 科学オリンピック
 - ・日本数学オリンピック
 - ・全国高校化学グランプリ
 - ・日本情報オリンピック
 - ・日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」
 - ・全国物理コンテスト「物理チャレンジ」
- 課題系コンテスト
 - ・日本学生科学賞
 - ・ジャパン・サイエンス&エンジニアリング・チャレンジ (JSEC)
 - ・ロボカップジュニアジャパン

科学オリンピックへチャレンジしてみよう！その①

今回は、申し込みがすでに始まっている「物理チャレンジ」と「生物チャレンジ」を紹介します。

★物理チャレンジ

右のようなポスターを見たことありませんか？



職員室前の掲示板に貼ってあります。その一部を紹介します。

★全国物理コンテスト物理チャレンジ2010 (<http://www.phys-challenge.jp/>)

- ①参加申し込み受け付け期間 4月1日(木)～4月30日(金) *参加費無料
- ②実験課題レポート提出〆切 5月31日(月) 当日消印有効
*今年度の課題テーマは「氷の密度を測ろう」です！
- ③理論問題コンテスト・全国一斉 6月20日 13:30～(90分間) 参考書等資料1部を持ち込み可
*本校にて実施！

*興味のある人は担当の総合理学部・長坂先生を訪ねてみましょう！

★生物チャレンジ

さらに、申し込みが始まっている「生物チャレンジ」を紹介します。

★日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」(募集要項 <http://www.jbo-info.jp/>)

- ①参加申し込み受け付け期間 4月1日(木)～5月31日(月) *参加費無料
- ②第一次試験(理論問題・全国一斉開催) 7月18日(日) 13:30～15:00(90分)
*神戸大学にて実施(予定)

*興味のある人は担当の総合理学部・稲葉先生を訪ねてみましょう！

自然科学研究会特集 その①

本校では、自然科学研究会（地学班・生物班・物理班・化学班）が活発に活動しています。今回は地学班、生物班の二つの班の紹介をしますので興味のある人は是非顧問の先生まで訪ねてみて下さい。

◎地学班

顧問 南先生・宗先生

生徒リーダーより



こんにちは！地学班リーダーの上田です。僕たち地学班は2～3ヶ月に一度の天体観測やスプライト現象の観測を行っています。天体観測は、科学館の屋上に泊まり込んで、みんなで星を見て過ごすことができます。そこでは、望遠鏡で星を見たり、星の写真を撮ったり、星のことを語ったり、みんなと話をしながら夜食のカップ麺を食べたり・・・と中学校では味わえないような体験ができます。夏の合宿では、鳥取の「さじアストロパーク」という施設に宿泊します。ここは、多くの緑に囲まれていて非常に空気がきれいです。なので、本当の“満天の星空”を見ることができますよ！！スプライト現象とは、雷が起こった後すぐにその雷雲の上空で起こる現象で、1990年代に発見された新しい自然現象です。この現象は非常にまれで、冬季によく起きます。僕たちも去年観測することができました！また、このスプライトを観測する機械は「画面の中での変化を記録する」というものです。なので、珍しい流れ星などが映ることもあって楽しむことができます。このような活動をしている地学班に、あなたも入部してみませんか？活動はだいたい週2回なので、兼部しても大丈夫です！興味をもってもらえたなら、とりあえず入ってみて下さい。



◎生物班

顧問 稲葉先生・繁戸先生・矢頭先生

生徒リーダーより



自然科学研究会生物班は、自由です。かといって活動場所である生物室を荒らす、などといったことは困りますけどね。これはつまり、自分自身の生物に対して興味のあることを自由に追究したいだけ追究してよい、という意味を表しています。個人の望むことができるというのは贅沢なことだと思いませんか？それを実現できるのが生物班！もちろん個人の興味を皆と分かち合い、協力して実験・調査を行うこともできますし、それは素晴らしいことですよね。我々は現在、皆で協力してフィールドワークや粘菌の培養・研究を行っています。今、粘菌って何だろうって思いませんか？そういった疑問を持った人、持っている人はぜひ生物班へ！！